

審議会等の会議結果報告

1. 会議名	令和4年度第3回松阪市文化センター運営委員会
2. 日時	令和5年3月17日(金) 午後7時00分から午後8時00分
3. 場所	農業屋コミュニティ文化センター リハーサル室
4. 出席者名	(委員) ◎梶 吉広、○中西 幸男、森本 小百合、釜谷 恵子、 柴田 実、牧田 研介、大門 公子 (◎委員長、○副委員長) 7名出席 (事務局) クラギ文化ホール 甚野館長、久保主任、上野主任 嬉野ふるさと会館 和氣館長 安保 文化課 松葉課長、山本主幹 7名出席
5. 公開・非公開の別	公開
6. 傍聴者数	無し
担当	松阪市川井町690番地 クラギ文化ホール 担当者 : 館長 甚野 浩一 電話 0598-23-2111 FAX 0598-23-2114 e-mail bunka.kai@city.matsusaka.mie.jp

議題

1. 令和4年度自主事業について
2. 令和5年度自主事業候補について
3. クラギ文化ホール改修工事について

議事録

別紙

令和4年度第3回松阪市文化センター運営委員会議事録

日 時 令和5年3月17日（金）19:00～20:00

場 所 農業屋コミュニティ文化センター

出席者 【委員】梶 吉広、中西 幸男、森本 小百合、釜谷 恵子、柴田 実、
牧田 研介、大門 公子

【事務局】クラギ文化ホール 甚野館長、久保主任、上野主任

嬉野ふるさと会館 和氣館長、安保 文化課 松葉課長、山本主幹

◎議 題

1. 令和4年度自主事業について

令和4年度自主事業については、クラギ文化ホール8事業、農業屋コミュニティ文化センター2事業、嬉野ふるさと会館5事業を実施。全体としてみると、8月7日に実施した夏井いつき句会ライブ、2月19日に実施した劇団うりんこ公演「きみがしらないひみつの三人」の入場者数が低調であった。

主な議論・意見内容

○劇団うりんこ公演「きみがしらないひみつの三人」について

・昨年実施した同劇団の公演「ともだちや」と比較すると、公演のことを伝えても反応が薄いなど、原作の人気に大きな差があると感じた。原作の人気も集客に大きく影響したと考えられる。

○夏井いつき句会ライブについて

・周囲の人からは公演があったことを知らなかった、という方もかなりいたため、広報周知に課題があったと思われる。ただし、この時期はコロナ感染者数が増え始めていたこともあり、周囲の様子に合わせるという松阪の地域性も入場者数に大きく影響したと考えられる。

(事務局)

・公演内容・題材の検討と広報周知に課題があった。公演内容の選定については開催意義と公演の知名度、集客予想等を詳細に検討していく。広報周知については、自治会回覧へのチラシ配布や広報まつさかへの掲載等の現在実施しているもの以外の方法を検討していく。

2. 令和5年度自主事業候補について

令和5年度自主事業については子どもたちへの文化機会の提供を基本方針とし、松阪地域で盛んな文化の振興も図る。主なものとしては、小学生向け・体験型の演劇「劇団うりんこナゾトキシアター+小学校は宇宙ステーション公演」、乳幼児向けの絵本コンサート「そっとそおっと」等を実施する。

さらに地域の文化を活かした事業として、若い世代を対象とした松阪ダンスフェスティバルに加え、コンクール入賞の学生が次々と出ている等、現在松阪で盛んとなっているクラシックギター奏者の猪居亜美氏のコンサート、松浦武四郎の子孫である関孝弘氏のコンサートを実施する。嬉野ふるさと会館においては開館30周年記念を記念して、嬉野寄席・人形劇「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」を予定。また、ハロウィンの時期に合わせ、女性講師である一龍斎貞鏡さんの秋の怪談を実施する。

主な議論・意見内容

○令和5年度自主事業候補について

- ・基本方針を明示しており、わかりやすくよい。子ども向けという基本方針も賛同でき、特にその土地の文化の特色を活かした松阪ダンスフェスティバルや猪居亜美ギターコンサート等、個々では難しいことを行政と一緒に盛上げていくということで非常に楽しみな企画である。

(事務局)

- ・劇団うりんこ公演をはじめ、昨年の事例を踏まえ、広報周知の拡大や地域との連携を密にして実施していく。